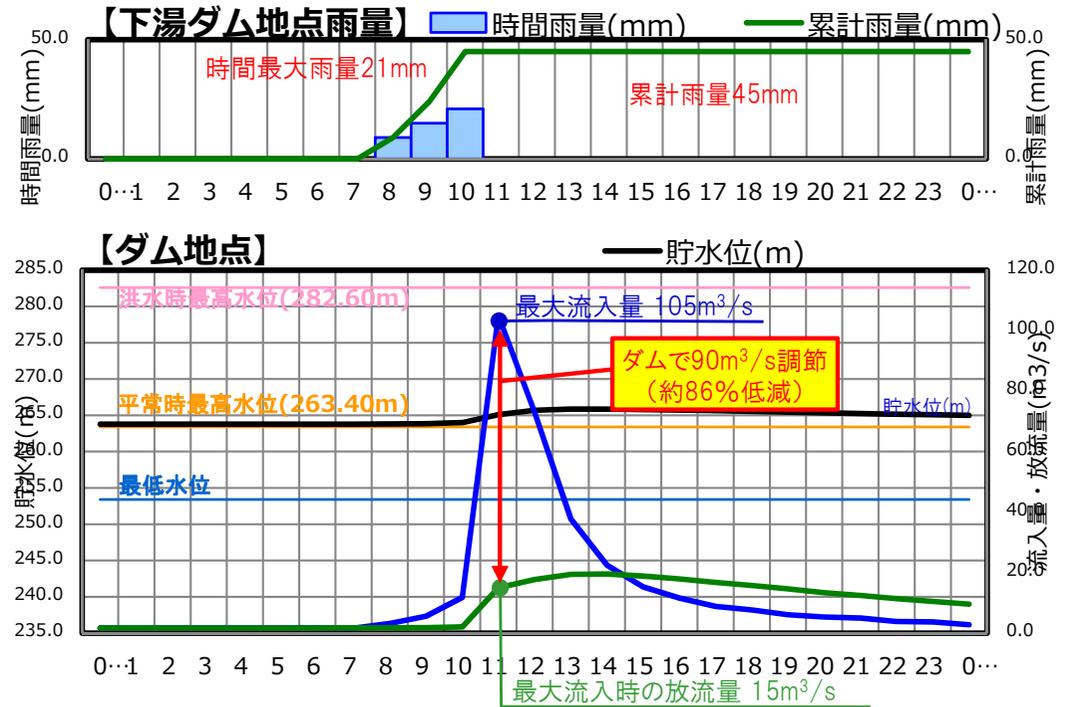
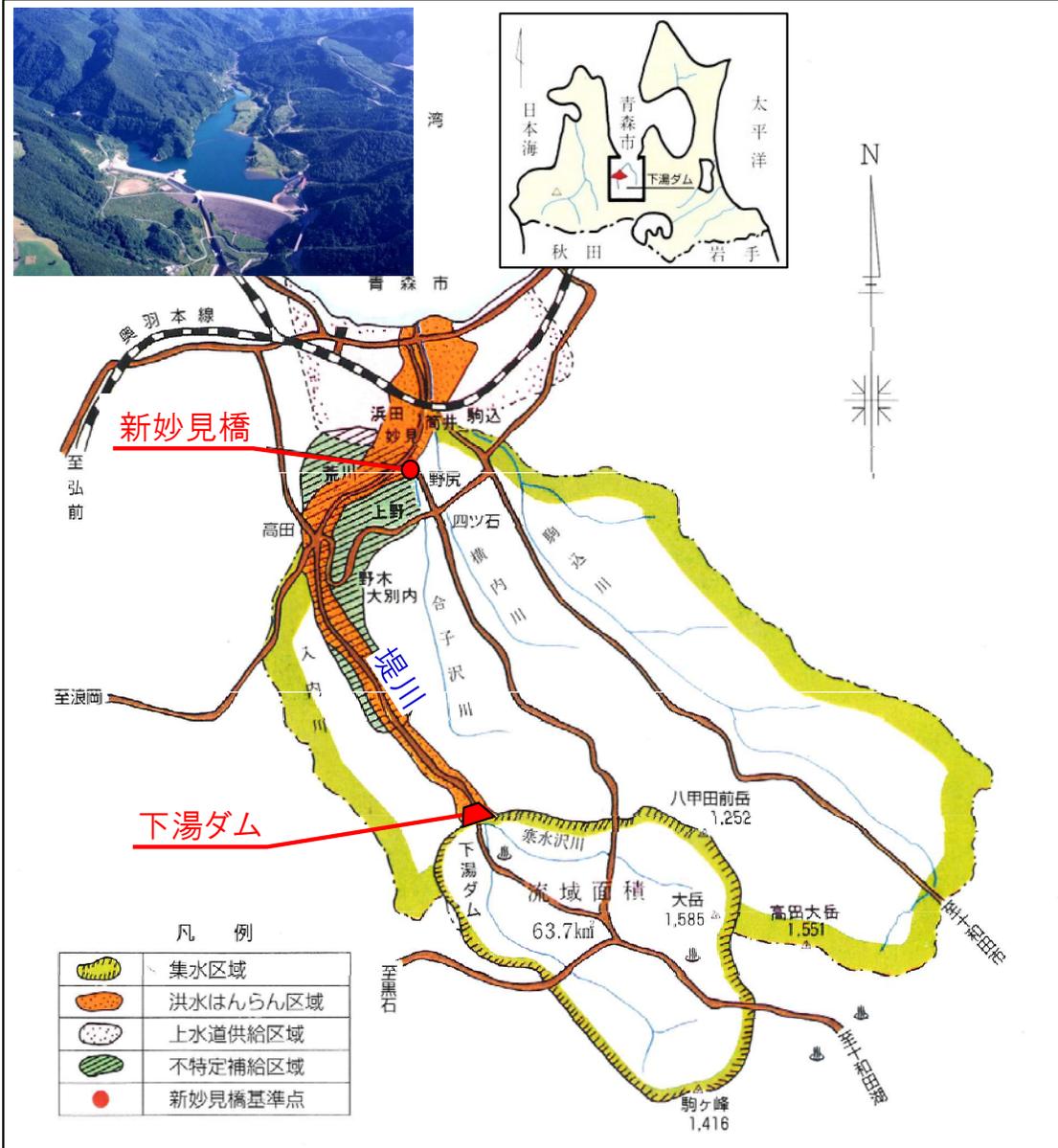


# 堤川水系 下湯ダムの効果(平成29年7月22日 梅雨前線)

青森県

- 下湯ダム流域では、平成29年7月22日に梅雨前線の影響により**累計雨量が45mmに達し**、ダムへの最大流入量は**約105m<sup>3</sup>/s**を記録。
- 洪水調節により、**最大90m<sup>3</sup>/s(86%)**をダムで調節し、下流河川の水位を低減。
- その結果、新妙見橋地点(青森市妙見付近)で、**最大約1.1mの水位を低減**させる効果があったものと推測。



## 新妙見橋地点の水位低減効果

